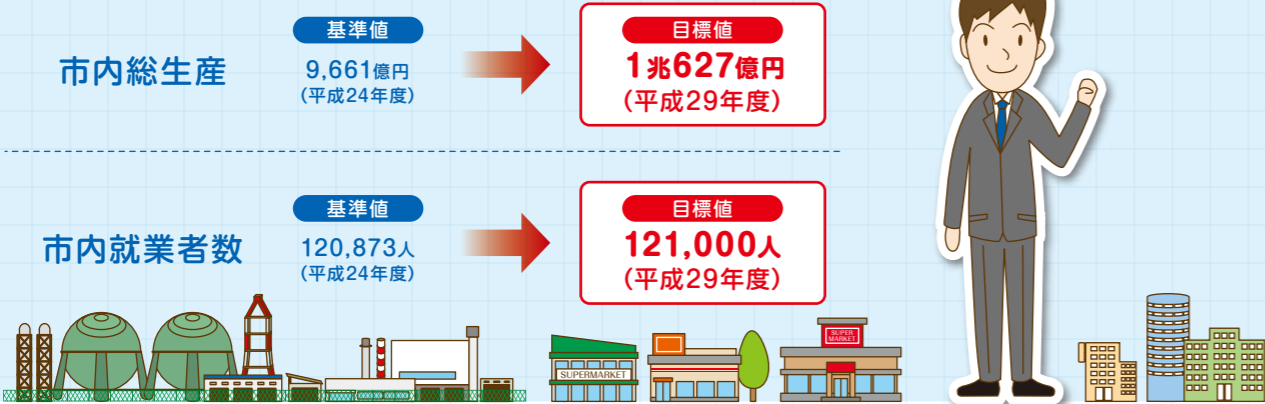


基本目標
1

「春日井市で働きたい！」

～産業振興による地域活力の創造～

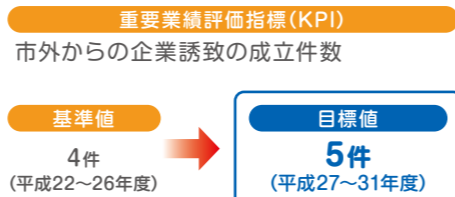
▶ 数値目標



施策1 優良企業の誘致の推進

優良企業の誘致の推進

産業誘導ゾーン、工業団地、県営名古屋空港周辺等への企業立地の推進に向けた事業基盤の整備に対する支援制度を充実し、市外からの優良企業の誘致や市内企業の流出防止による雇用の場の創出を図ります。



施策2 事業者のチャレンジ支援

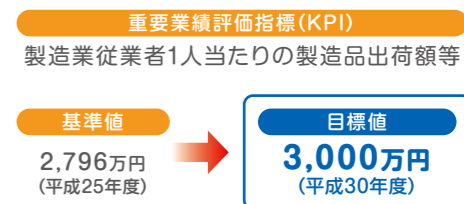
創業・事業承継への支援

顧客ニーズの変化に対応した新たな製品、サービスを提供する創業や第二創業（事業承継時の新事業への展開）を支援し、新規事業への取組みを促進します。



競争力の強化

企業の設備投資や産学連携による研究開発等への支援を充実し、事業の高度化・効率化等による競争力の強化と企業の信用力の向上を促進します。



販路開拓への支援

積極的な販路開拓に向けた企業等のマッチングやマーケティング活動を支援し、新たな顧客獲得のための取組みを促進します。



施策3 人材育成と働き方改革

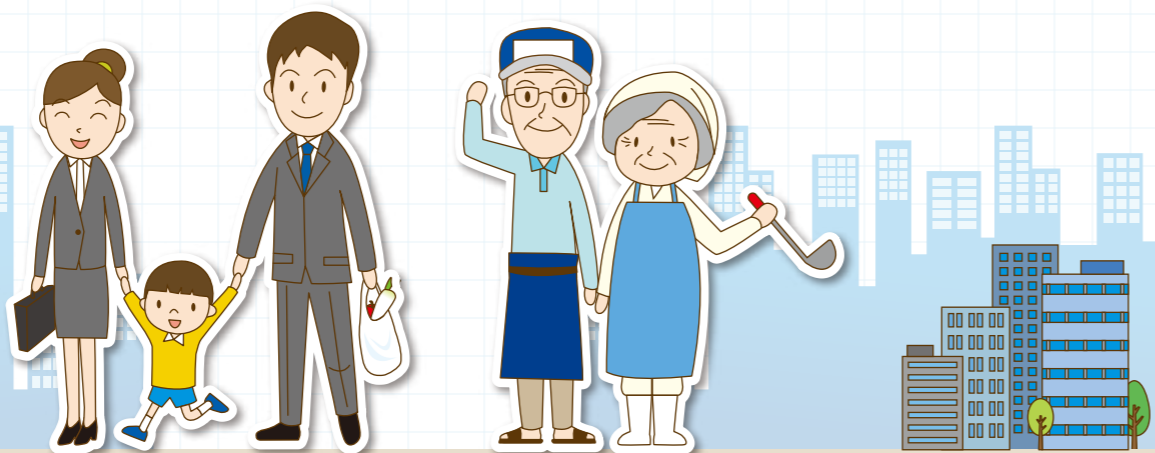
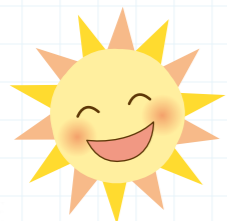
人材の確保・育成への支援

求職者とのマッチング機会の充実や担い手となる人材の確保・育成を支援し、地元における雇用の拡大や質の向上による生産性の向上を促進します。



働く環境の整備とワーク・ライフ・バランスの推進

女性の職場復帰や、女性や高齢者等が働きやすい職場づくりを支援し、多様な人材の活躍を図るとともに、労働者、企業など社会全体の働き方に対する意識の改革を促進し、生産性の向上や安心して働ける環境づくりを推進します。

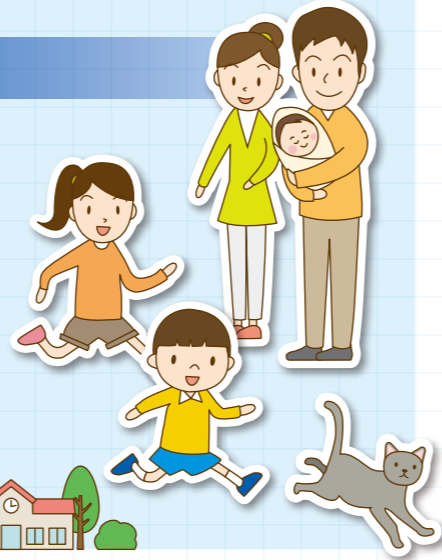


基本目標
2

「春日井市で産みたい! 育てたい!」

～安全安心な子育て環境の創造～

▶ 数値目標



施策1 子育て支援の充実

妊娠・出産への支援

妊娠・出産に対するきめ細やかな相談体制の充実を図るとともに、出産前後の心と体の休息の確保や、妊娠・出産に係る経済的負担の軽減等を推進し、妊産婦等の不安の軽減、母子の健康の確保等を図ります。



いきいきと子育てするための支援

家庭だけでなく地域全体で子育てを支援する取組みを推進し、不安や孤立感を感じることなく、いきいきと子育てができる環境づくりを図るとともに、若い世代や子育て世代の希望にかなう出産、子育てができるまちづくりを目指します。



就学前児童の保育等の充実

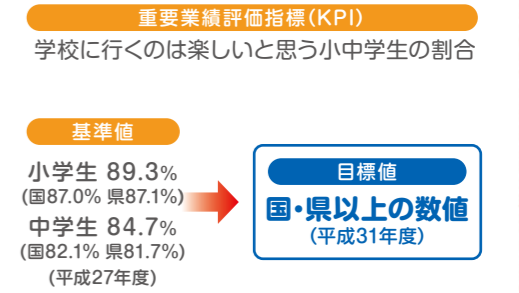
保育需要の増加や多様化に対応するため、保育サービスの充実等を推進するとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減し、働きながら安心して育てることができるまちづくりを目指します。



施策2 子どもの健やかな成長への支援

確かな学力と豊かな人間性を育む教育の推進

基本的な学力の定着のほか、グローバル化や情報化等の社会情勢を見据えた質の高い教育を行うとともに、体験学習、文化・スポーツ活動、地域交流の機会を提供し、確かな学力と豊かな人間性を育む教育を実施します。



子どもの安全安心の確保

災害や犯罪、交通事故等から子どもを守るため、地域住民やボランティア等による見守り活動や安全教育を推進するとともに、子どもが安心して医療を受けられる環境づくりを推進し、子どもの安全安心の確保を図ります。

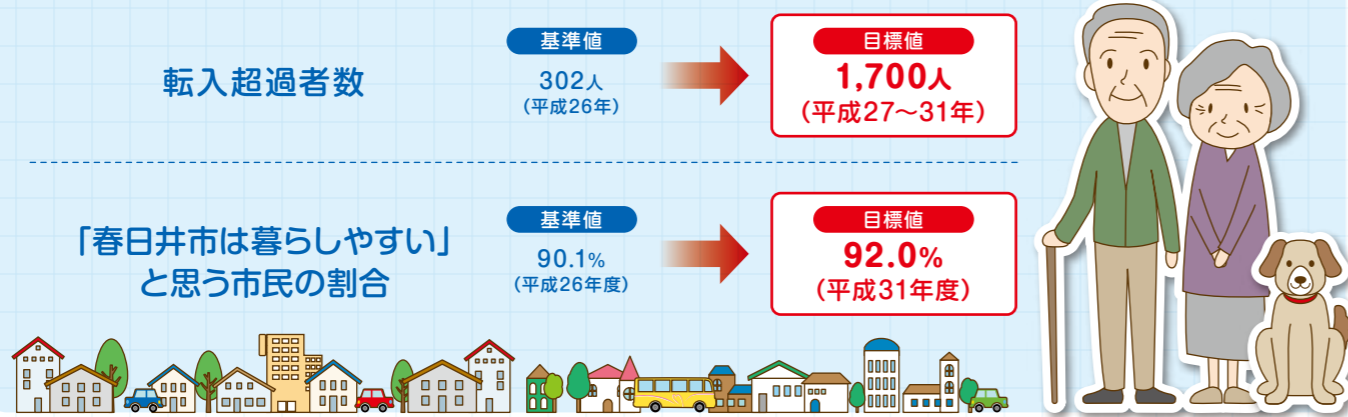


基本目標
3

「春日井市に住みたい!住み続けたい!」

～魅力ある生活環境の創造～

▶ 数値目標



施策1 魅力ある住環境の整備

高蔵寺ニュータウンの創生

計画的に整備されたニュータウンの成熟した資産(ストック)を活かしつつ、更新(リノベーション)を重ねながら、新たな若い世代への居住の魅力と全ての住民への安らぎを提供し続けることを目指します。

重要業績評価指標(KPI)
高蔵寺ニュータウンの人口*

基準値 45,217人 (平成27年3月31日) → 目標値 **45,000人** (平成32年3月31日)

*住民基本台帳人口(高蔵寺町北の一部、白山町の一部を含む)

魅力の洗練・新たな魅力づくり

交通の利便性、良好な住環境、豊かな自然環境等の本市の魅力を磨き上げるほか、新たな魅力づくりに取り組むとともに、地域のメディアや春日井広報大使等を活用し、地域活性化につながる情報を市内外に発信します。

重要業績評価指標(KPI)
市内鉄道駅の乗車数

基準値 2,754万人 (平成26年度) → 目標値 **2,900万人** (平成31年度)

安全で快適な生活のための基盤整備

都市環境と自然環境が調和した良好な住環境を維持・形成するとともに、施設の老朽化や災害対策について効果的・効率的な対応を図り、市民の安全で快適な生活を確保します。

重要業績評価指標(KPI)
空き家の割合

基準値 3.94% (平成25年) → 目標値 **3.94%** (平成30年)

施策2 健康社会の実現

健康の維持増進

市民一人ひとりが「自分の健康は自分でつくる」意識を強く持ち、主体的に健康づくりに取り組むことを推進し、健康寿命の延伸を図るとともに、誰もが生涯にわたって健康で暮らす社会を目指します。

重要業績評価指標(KPI)
特定健康診査の受診率

基準値 35.0% (平成26年度) → 目標値 **52.0%** (平成31年度)

保健・医療・福祉・介護の有機的な連携

介護予防、医療、生活支援、介護等のサービスの包括的な提供ができるよう、関係機関や市民、行政等の協働による地域の支えあい体制づくりを推進し、誰もが住み慣れた地域で生涯にわたって生活できる社会の構築を目指します。

重要業績評価指標(KPI)
要介護等認定率

基準値 15.0% (平成26年10月1日) → 目標値 **17.0%以下** (平成31年10月1日)

生涯学習・文化スポーツの推進

生涯学習や文化・スポーツ活動を推進し、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも生活を楽しみ、いきいきと心豊かに過ごすことができるための環境づくりを目指します。

重要業績評価指標(KPI)
生涯学習や文化スポーツ活動に関する登録団体の会員数

基準値 64,240人 (平成26年度) → 目標値 **66,000人** (平成31年度)

施策3 新たな「自助・共助・公助」の構築

コミュニティの活性化とにぎわいの創出

区・町内会・自治会等を始めとする地域活動を活性化し、市民が主体となって身近な助け合いが行われるまちづくりを推進するとともに、商店街等の人材育成や空き店舗の活用等を支援し、コミュニティの活性化とにぎわいの創出を図ります。

重要業績評価指標(KPI)
区・町内会・自治会等の加入率

基準値 64.9% (平成26年度) → 目標値 **70.0%** (平成31年度)

安全安心なまちづくり活動の推進

市民、地域、企業、行政等が一体となった防犯、防災、交通安全等に関する活動を推進し、誰もが安全安心に過ごすことができるまちづくりを目指します。

重要業績評価指標(KPI)
安全・安心まちづくりボニターの登録者数(累計)

基準値 391人 (平成26年度) → 目標値 **450人** (平成31年度)

多様な連携の推進

大学、企業、市民活動団体等の地域に関わる多様な主体や近隣自治体等と有機的に連携し、それぞれの人材、情報等の資源や強みを活かし、地域課題の解決や魅力あるまちづくりを推進します。

重要業績評価指標(KPI)
大学・企業と行政との協働事業の数

基準値 39件 (平成26年度) → 目標値 **60件** (平成31年度)